

限定1,000部！ サンゴの分類体系が学べる最新書籍

ゆうそうせい 「有藻性サンゴ類 属の同定 練習帳」販売中！

一般財団法人 沖縄美ら島財団(沖縄県本部町)は、サンゴの分類に関する最新情報を学ぶことができる書籍「有藻性サンゴ類 属の同定 練習帳」を令和2年6月4日(木)から1,000部限定で、沖縄美ら海水族館「ショップ ブルーマンタ」などで販売しています。

ここ10~15年の遺伝子を用いた化学分析により、有藻性サンゴ類の多くの属が、その名称や属する種の構成に誤りがあることが明らかとなり、分類体系が大きく変更されました。同書はこのような最新の研究成果を反映し、さらに現時点で知られている日本産有藻性サンゴ全85属を網羅し、最近提案されている分類体系と以前の体系の関係がわかるように工夫されています。

各サンゴ属の特徴や見分け方などについて、高画質の写真を使用しながら説明していますので、専門家だけでなく、サンゴに興味関心を抱かれるすべての方々にとって、属の同定を研究・学習するうえで参考になる一冊となっております。

<書籍概要>

□書籍名：「有藻性サンゴ類 属の同定 練習帳」

□著者：(一財)沖縄美ら島財団参与 西平 守孝(にしひら もりたか)

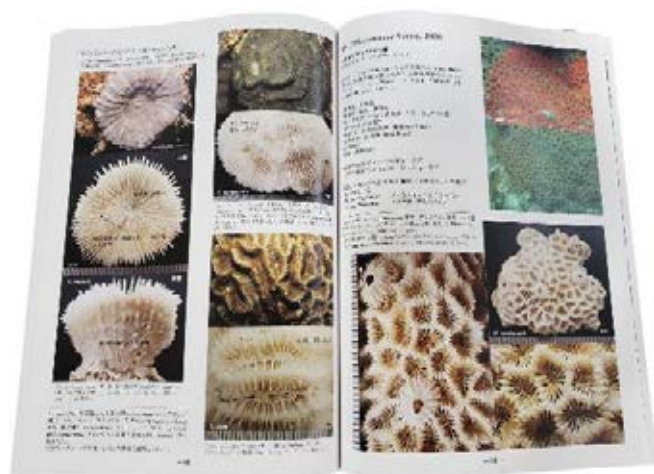
□販売価格：2,750円(消費税込)

□販売部数：1,000部

□発売日：令和2年6月4日(木)

□販売場所：沖縄美ら海水族館「ショップ ブルーマンタ」、美ら島自然学校、
沖縄県立博物館美術館 ミュージアムショップ「ゆいむい」

※「沖縄美ら海水族館アンテナショップうみちゅらら」オンラインショップ
では7月から取り扱い予定です。



<取材についてのお問い合わせ>

一般財団法人沖縄美ら島財団 企画広報部 企画広報課 仲宗根・宮内

TEL 0980-48-3649 / FAX 0980-48-3122

Mail: oki-pr@okichura.jp

●有藻性サンゴ類とは

褐虫藻とよばれる植物プランクトンと共生しているサンゴのことです。サンゴ礁域で一般にみられるサンゴはほとんどがこの有藻性サンゴであり、褐虫藻の光合成によって生成される栄養分を利用して成長します。

●属の同定とは

似た特徴を持ち、近縁と思われる種類をまとめたグループを「属」と呼びます。

「同定」とは一般には生物の種名を決定することを言いますが、本書では「属の同定」を目的にしておりますので、調べたい標本の「属名」を決定するための練習帳となります。

【書籍特典】



最終ページについている下敷きは
切り離して持ち運び可能です。
ぜひご活用ください！

著者：西平 守孝 <（一財）沖縄美ら島財団参与>

1939年 石垣島生まれ。

1967年 東北大学大学院理学研究科博士課程修了（理学博士）

2003年 東北大学名誉教授就任

2009年 名桜大学名誉教授、

（財）海洋博覧会記念公園管理財団（現：（一財）

沖縄美ら島財団）参与就任

沖縄生物学会会長・日本サンゴ礁学会会長・沖縄サンゴ礁保全推進協議会会長を務めた経歴があり、その研究は国内外で高い評価を受けている。2010年に日本学士院エジンバラ公賞を、2014年には瑞宝中綬章を受賞している。